

令和8年度

自治体外国人施策の実務

～初任者の方が外国人住民の視点を学び、各取組に活かすために～

初めて外国人住民に向き合う職員を対象とした入門研修として、以下の内容で実施します。

研修の ポイント

- 多文化共生の現状と課題、外国人住民を取り巻く制度や施策について理解します。
- 異文化コミュニケーションの手法について学び、外国人住民の視点について考えます。
- 外国人施策の企画・実施や窓口対応等における課題と解決策について、事例紹介や受講者同士の意見交換、グループ演習を通じて理解を深めます。

開催要領

日 程

令和8年5月20日(水)～5月22日(金) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村、都道府県、国際交流協会等において
初めて外国人対応や外国人施策に関わる職員(所属は問いません。)
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

14,600円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料代等を含みます。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和8年4月7日(火)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和8年

5月

20日(水)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~14:10

講義 外国人の在留管理制度

出入国在留管理庁在留管理支援部 参事官(在留企画担当) 安東 健太郎 氏
外国人の適正な受け入れ、在留管理を中心に、共生社会の実現のために欠かせない在留支援の概要等についてお話しいただきます。あわせて出入国審査や再入国許可等の制度など自治体職員が実務を行う上で特に知っておくべきことについてお話しいただきます。

14:25~16:05

講義 地域における多文化共生施策の更なる推進に向けて

総務省自治行政局 国際室長 黒田 夏子 氏
多文化共生に係る政府の取組について、多文化共生推進プランや自治体での取組の事例紹介等を中心に、多文化共生の施策や自治体における多文化共生の今後のあり方についてお話しいただきます。

16:20~17:30

演習 意見交換(演習導入) 各自治体の取組や抱えている課題等について、意見交換、情報共有をしていただきます。

18:00~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学び受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00

講義・演習 外国人とのコミュニケーション~多文化理解について~

公益財団法人滋賀県国際協会 主幹 大森 容子 氏
多様な文化的背景を持つ外国人を理解し、よりよい関係を築くため、ワークなどを通してコミュニケーションの手法や、大切にしたい視点・心構えなどについて学びます。

13:00~14:55

事例紹介・意見交換 豊田市の外国人施策の今までとこれからの取組について

愛知県豊田市 多様性社会共創課
愛知県豊田市 市民相談課
コーディネーター：明星大学人文学部国際コミュニケーション学科 准教授 菊池 哲佳 氏
1990年代から多くの外国人労働者とその家族を受け入れ、今まで長きにわたり外国人施策に取り組まれてきた経験を踏まえ、外国人施策・対応のポイントや現在の取組、今後の取組などについてお話しいただきます。お話を伺ったうえで、外国人住民に係る各業務での現状、疑問、課題等についての意見交換を行い、解決の糸口を探し、アドバイス等いただきます。

15:10~17:00

演習 外国人施策を「深掘りする」(課題分析のグループワーク)

明星大学人文学部国際コミュニケーション学科 准教授 菊池 哲佳 氏
日本人と外国人住民が安心して暮らすために自治体に求められる視点について、これまでの講義と事例紹介で学んだことを踏まえ、外国人住民を取り巻く課題や地域共生社会に向けた実践についてなど具体的なケースを元に、受講者同士での課題分析と対応策を検討するグループワークを行います。

9:00~12:00

演習 多文化共生施策に求められる視点を発表する(発表・ふりかえり・講評)

明星大学人文学部国際コミュニケーション学科 准教授 菊池 哲佳 氏
前日の検討内容をグループごとに発表します。受講者同士で課題分析と対応策を確認・共有し、外国人施策や地域共生社会の取組へのヒントやポイントをおさえ、最後に講師から講評をいただきます。

12:00~12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和8年

5月

21日(木)

令和8年

5月

22日(金)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

◆本研修の他、多文化共生を総合的に学ぶ入門研修として、以下の研修を実施します。

| 研修名 | 研修期間 | |
|----------------|------|----------------------------|
| 多文化共生の地域づくりコース | 第1回 | 令和8年8月24日(月)~8月28日(金)(5日間) |
| | 第2回 | 令和9年1月25日(月)~1月29日(金)(5日間) |